

フェスティナ・レンテ通信

家づくりはまわる 冬がばら急

(第150回) 2025 株式会社フェスティナ・レンテ

Feb. さる おかまつ/作

Hp: <http://f-lente.com>

0120-18-9912

いえ ココチャリーカーブ



雪の日は我が家の大活躍!

* 冬らしく *
寒波がやってきた
季節を感じるのもいいよね

2月3日の立春。これから段々と春に近づくのだが、なあと思いついた。天気予報は毎日じゃんじゃん雪。工事をやる立場では段取引が狂うので困りますが、"寒い" "雪"から連想することは辛いことよりも"温かい思い出"になります。寒い日に食べるお鍋、冷たい手を暖かいストーブであたためたり、ジンジンして幸せな気持ちになったりなどや、スキーチャンプーで食べるとカップヌードルを汁まで飲み干すなどや、寒さで凍えて危なかつたことがないからだ!!と思われるかもしれません。

"寒い寒い"と言つながら自分をあたためる時に幸せな冬を感じる私は。

公開中
モデルハウス

則武西コンセプトハウス

接待せない無人見学できます!

隣の分譲地も公園の前の南向きです!

則武東リバーションモデルハウス

リフォーム・リバーションちょっと先でも興味ある方

準備も含めて相談しましょう! モデルハウスで待っています。

雪が降ると道が凍つたり あせても仕方ない♪
車がめちゃ遅くて渋滞したりして
スケジュールが狂い困ることは
ありますか? 色々なことが停まつたり
ストップするときは実は嫌い。
はなつかうなりして...この場合はあきらめて、車中で
コーヒー飲んで好きなYoutubeを聞き流したり。
予定が変更になったおかげで「ちょっとした事が
片付いた」。頭の中にスペースができる気分になる。
雪の日は何が遅れても許す。許される。
だから安全第一なんだから。ゆっくり慎重に動いて
人のことを思いやれる時こそ幸せですね。

家族(特に子供)は心配ですが、無事な顔を見ると嬉しいし、神様が何ゆきに感謝射しちゃいます。
"寒さによる人生の小劇場"とも言いましょうか。
寒さによるちょっとした大変なことを乗り越えた時
その後の普通の状態にめちゃ幸せを感じることか
冬という厳しい季節の楽しさか? M的?

快適なことが一番良いことは
わかっていますが、冬という季節なら
ではの幸せを感じなければ。
冬にぶり回されるのも楽しいかな。



紹介します ウッドテック MSX-L フローリング

穏やかな暮らしのためフローリングができるなど。
「木があると、安心感がある?」
「木があると、リラックスできる?」

① 低彩度塗装(黒い色じゃない)

「L」は Low Saturation(低彩度)

やわらかい印象



高彩度
キレイだから
強い…



② 低彩度(鮮やかではない)

彩度を抑えるためにくすませる

キレイだから
まろやかさ



まろやかさ
やわらかさ



③ 微妙着色(ちょっと色を付ける)

ナチュラルをつくり込むフローリング

いいせず
自分らしく



ヒトはやさしく木をさせない

今 流行の「や消し塗装を木材に施すと光の反射を減らすことで自然で穏やかな印象になり 木材の細かい質感や色合いが際立つのです。

さらにヒトが自然素材がこだわりとと思うのは人の肌と反射率が近いのを感じ、落ち着く理由があります。

新しいナチュラル系建材は全細部までつくりこんでいるんですね。

低反射塗装で、ヒトははじめ木をさせないのがナチュラル~

知りたい
トするが情報

リビングのつくり方

ヒトの暮らし方・考え方の変化

リビングの相談を受けていて 古いお家の間取りを考えるといつも思うこと。この40年で日本人の暮らし方は大きく変わったなあって。最近は 自宅で葬式も法事もやらなければいけない。仏壇を置かずいい人も、和室の無い人もいらっしゃいます。昔の仏壇のあるお家では、たくさん的人が集まるので 広い和室が必要でした。家は仏事を中心にお客様のために間取りを決めていくと鬼になります。30年位前から 核家族化!子化が進み、家に人が集まることも減りました。

家族で生活するためだけの家になりました。これまで多くのスペースをとっていた和室がなくなりました。

家族がくつろぐためのLDKが作られるようになりました。やっと家が自分たちのものにしようとしましたが LDKは15帖~18帖で生活するにはジャストサイズでOKでした。

LDKの作り方が大きく変わってきたと思るのは、ここ10年位でしょうか。20帖以上あるLDKが増加しました。LDKの役割は、食事をする、TVを見るだけではなく、その中で家族がそれぞれ好きなことをしたり、友人、知人を呼んでホームパーティーをしたり、生活するだけでなく「楽しむ」空間になっちゃうため広さが必要になりました。LDKで「食を楽しむ」ことが増え、キッチンがLDKを中心とする場面が増えています。共稼ぎが増え、男女の関係なくキッチンで料理、片付けするようになりました。家族の時間を食事をくる食べることで楽しむようになり大切なお場所になりました。(新築でもリフォームでも お金をかける方が増えます。)



30年前に子育てきっかけに家を建てた50代~60代の方は子育ても終わり、自宅を見廻すと自分達の使用しているスペースがリビングに多いです。相談にいらっしゃいます。家族のためには100%使用できる間取りに変更してお家で楽しめよう!リフォームする方が増えてます。家づくりは、「個」を大切にする時代になりましたのですね。